



熱き男!! 2021県議会の場で今年も全力で闘います!!



金沢市従業員労働組合の皆さま、新年あけましておめでとうございます。一昨年4月30日の石川県議会議員任期開始から、はや、1年8月が経過しました。この間の、市従労組合員の皆さまのご支援に、改めて厚く御礼申し上げます。

昨年は、2月21日に県内一例目の陽性患者が確認された新型コロナウイルス感染症が猛威をふるった一年でした。県民の生命、生活を守るため、昼夜分かたず御尽力いただいた医療・介護従事者の皆様、エネルギー、通信、郵便、運輸、農業、食品など社会の機能を維持するために最前線に立つエッセンシャルワーカーの皆様に心から感謝と敬意を申し上げます。

昨年の6月定例会一般質問では、生活環境を守るため危険と隣り合わせで職務に当たっている金沢市環境局の職員の皆さまなど、新型コロナウイルス感染症対策に当たっている県内の地方公務員に対する知事の思いをお聞きしました。知事からは、「県や市町の職員の皆さま方には、新型コロナウイルス感染症の発生以降、通常の業務に加え各分野で様々な対策を講じ、日々奮闘していただいていることに、感謝を申し上げなければいけない」旨の答弁があったところです。

市従労ではコロナ禍の中、マスク等衛生用品の配付や季節性インフルエンザ予防接種への助成など、組合員を守るために積極的に取り組まれたとお伺いしています。

県議会の議場でも申し上げましたが、市従労組合員の皆さまは、社会インフラを守るまさにエッセンシャルワーカーの皆さまです。一昨年の6月定例会一般質問では、「現業職員の新規採用については、市町においてみずから判断されるべきもの」との答弁を引き出しましたが、今後とも、市従労組合員の皆さまが、市民サービス向上のため、働きやすい職場環境のもと働き甲斐をもって職務に当たることができるよう、県議会の場で、しっかりと皆さまの思いを発信してまいります。決意です。

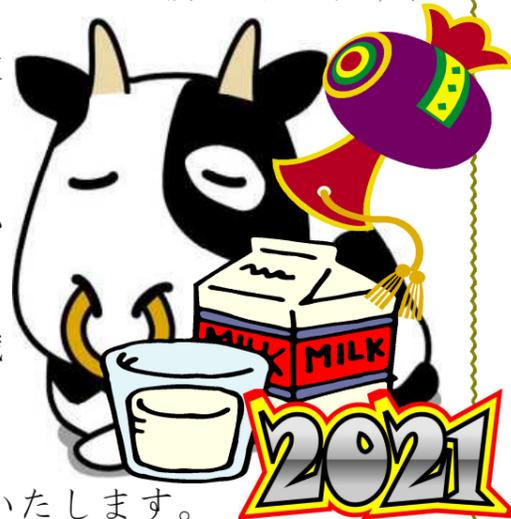
本年もご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。

最後に、組合員の皆さま、そして、ご家族の皆さまのご健康とご活躍を祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新型コロナウイルス感染症は、今なお、収束の見通しがたっていません。どうぞ、くれぐれもお体を一番にお過ごしください。

2021年元旦

石川県議会議員 打出 喜代文



2021年 申し上げます 新春のお慶びを 謹んで

年頭にあたり 松本 由紀夫 執行委員長 ご挨拶



組合員の皆さま、新年あけましておめでとうございます。

『密』の一字をもって閉じた昨年中も、色々と組合活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

年が改まったとはいえ、世の中がすぐに明るい方向に向かうとは言い難い状況ではございますが、皆さまそれぞれが働き甲斐を感じ、少し

でも充実した暮らしが送れますよう、引き続き取り組んでまいります。

さて、コロナ禍による経済の減退や令和3年度予算の社会保障費の増大を見ますと、私たちに大なるツケを回していただくことが予測されます。

政府への不満の矛先が、身を粉にして働く自治体職員に向けられることと共に、敢然と阻止しなければなりません。こんな時代に「労組」が前進するとなれば、小さな積み重ねを確実に達成していくことしかありません。

引き続き変則的な活動を余儀なくされますが、ご協力をいただきながら「組合員第一」で、1つでも多く成果に繋げてまいります。

最後になりますが、令和3年が皆さまとご家族にとって幸せな年となりますことを祈念し、新年の挨拶といたします。

変わらぬご支援、ご協力により、さらに一步前進したいと思います。

金沢市従業員労働組合 執行委員長 松本 由紀夫

自治労 NEWS 市従労

第150号 祝 発行2021年1月2日 金沢市従労組 情報宣伝部

